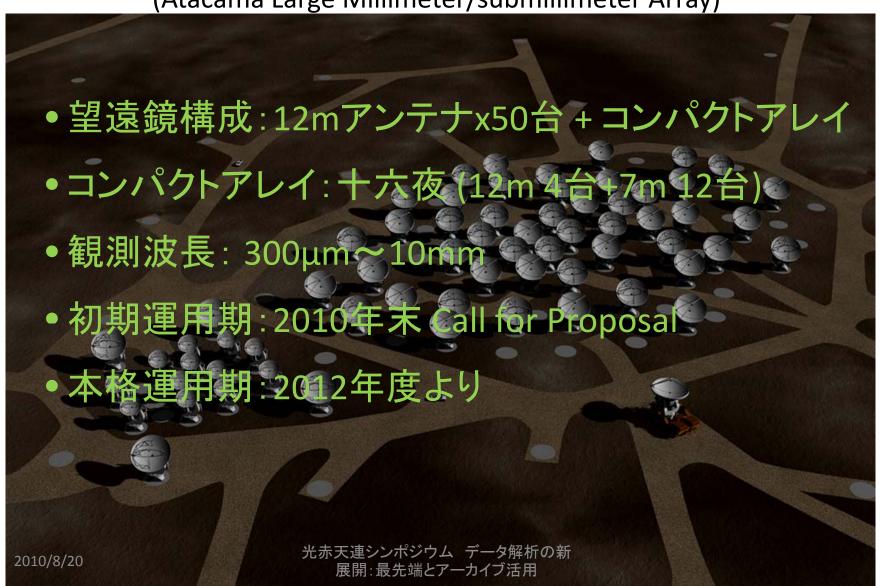


## ALMA諸元

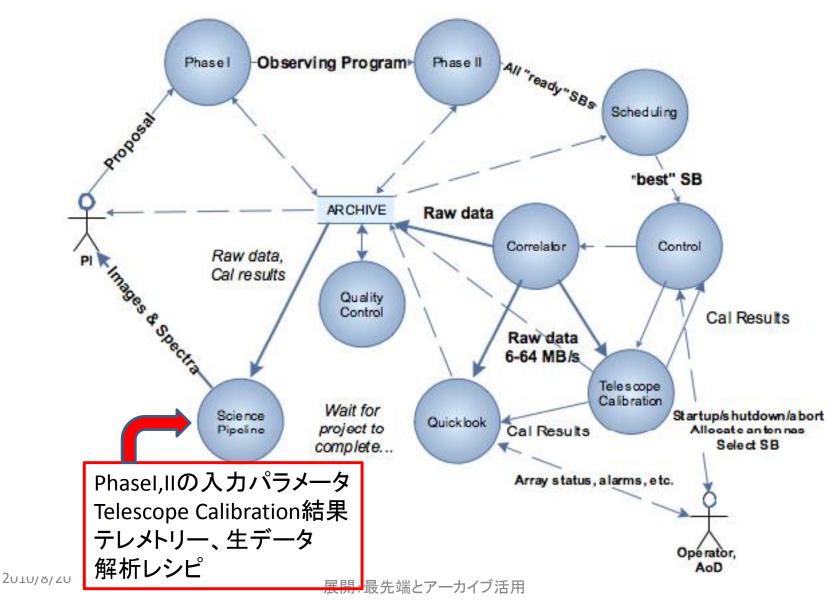
(Atacama Large Millimeter/submillimeter Array)

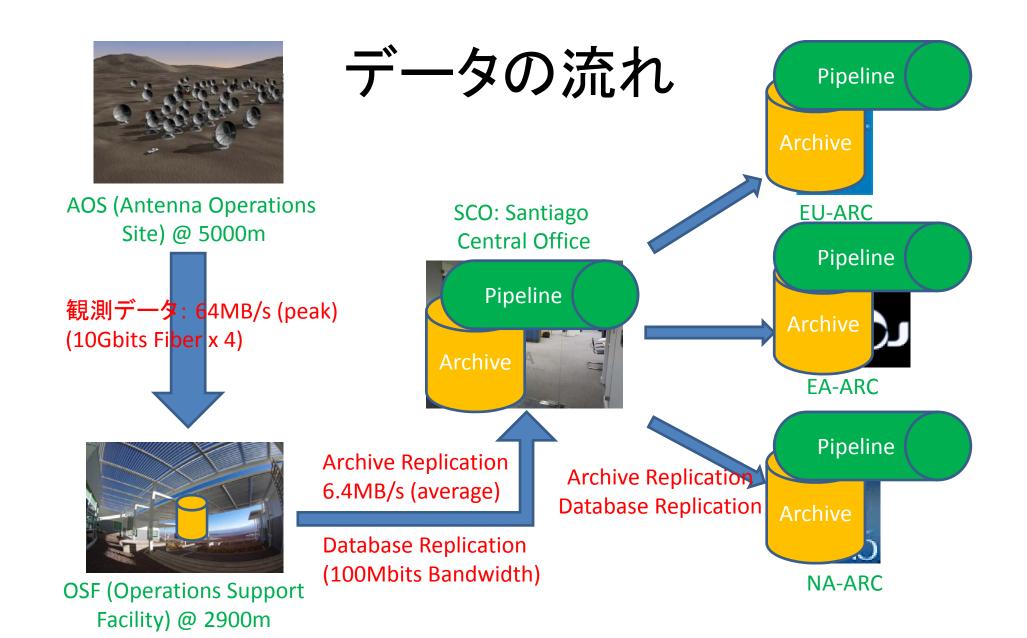


# ALMAのデータ



## **ALMA Data Flow Model**





光赤天連シンポジウム データ解析の新 展開:最先端とアーカイブ活用

## SCO v.s. ARC Pipeline

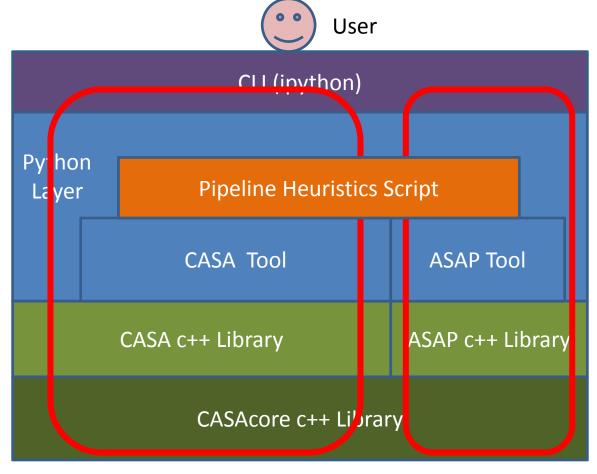
- SCO Pipeline
  - Data Driven Pipeline
    - パイプラインパラメータはおしきせ
  - 平均6.4MB/sのデータを遅滞なく処理
- ARC Pipeline
  - User Driven Pipeline
    - パイプラインパラメータをユーザーが指定して実行
    - バーストパフォーマンスが必要か??
  - Reprocessing of all Data
  - パイプラインスクリプト開発・試験

## ALMAパイプラインと解析ソフトCASA

- ALMA標準解析ソフトウェア: CASA: Common Astronomy Software Applications
- パイプラインのEngineはCASA
- パイプラインスクリプトはCASAとともにリリース
  - ユーザーはパイプラインの機能を自分の環境で利用可能
- Python Layerでの並列化、複数プロセスからの データ同時アクセスに対応

## パイプライン解析エンジンとしてのCASA

(Common Astronomy Software Applications)



干渉計解析

単一鏡解析

光赤天連シンポジウム データ解析の新 展開:最先端とアーカイブ活用

# ALMAパイプラインプロダクト

- 解析済みデータ
- Quality 情報 -> VO
- 観測所用Trend Analysisのためのデータ
- ユーザー用Web summary display
  - パイプラインが正しく機能したか確認する手段を ユーザーに提供

### これらは全てArchiveに保管される

## **ALMA Pipeline Sample Results**

- 単一鏡観測データ
  - OMC1 taken at AOS
- 干渉計データ
  - W3 taken at IRAM/PDB

#### CASA/Pipeline開発者募集中 締め切り8/31



AOS LOSF



光赤天連シンポジウム データ解析の新 展開:最先端とアーカイブ活用